

平成29年火災・救急等概況

富山市消防局

【火 災】

- 出火件数は62件、前年に比べ6件減少！
- 火災による死者は8人、前年に比べ7人増加！

区 分	出火件数	出火率※	火 災 種 別					死 傷 者	
			建物	林野	車両	船舶	その他	死者	負傷者
平成29年	62	1.5	45	0	9	0	8	8	10
平成28年	68	1.6	49	1	13	0	5	1	20
増・△減	△6	△0.1	△4	△1	△4	0	3	7	△10

※出火率とは人口1万人当たりの出火件数

- 1 出火原因の上位は「放火（疑い含む）」が9件、次いで「こんろ」が8件、「たばこ」、「電灯・電話等の配線」が各6件でした。
- 2 建物火災45件のうち、住宅火災は20件で44.4%でした。
- 3 住宅火災による死者は6人（放火自殺者を除く）で、そのうち5人は住宅用火災警報器が設置されていない住宅で発生しています。

【救 急】

- 救急出動件数は18,672件で、前年に比べ472件の増加！
8年連続で過去最多を更新！
- 1日当たり 51件の出動！

区 分	出動件数	搬送人員	事 故 種 別				
			急 病	一般負傷	交 通	転院搬送	その他
平成29年	18,672	17,720	11,602	2,667	1,280	2,295	828
平成28年	18,200	17,341	11,274	2,482	1,314	2,329	801
増・△減	472	379	328	185	△34	△34	27

- 1 出動件数のうち、急病が全体の62.1%、次いで一般負傷が14.3%でした。
- 2 搬送された人員の62.7%（11,119人）は65歳以上の高齢者で最も多く、次いで満18歳以上満65歳未満の成人が30.2%（5,352人）でした。搬送された人員のうち高齢者の占める割合が年々増加しています。
- 3 搬送された人員の傷病程度は、中等症が9,811人（55.4%）で最も多く、次いで軽症が6,665人（37.6%）、重症が1,228人（6.9%）でした。

【救 助】

○ 救助出動件数は244件、前年に比べ38件の増加！

区 分	出動件数	救出人員	救 助 種 別				
			交通事故	火 災	水難事故	建物事故	その他
平成29年	244	77	86	3	33	67	55
平成28年	206	76	76	0	37	67	26
増・△減	38	1	10	3	△4	0	29

- 1 救助種別では、交通事故が全体の35.2%、次いで建物事故が27%となっています。
- 2 救出人員では、水難事故の22人が最も多く全体の28.6%となっています。

【その他災害】

○ その他災害出動件数は1,094件、前年に比べ125件の減少！

区 分	出動件数	そ の 他 災 害 種 別				
		救急支援	危険排除	緊急確認	自然災害	その他
平成29年	1,094	391	239	138	127	199
平成28年	1,219	376	285	119	251	188
増・△減	△125	15	△46	19	△124	11

- 1 出動件数のうち、救急隊の活動を支援する「救急支援」が全体の35.8%、次いで危険物漏洩等の「危険排除」が21.8%、ドクターヘリ出動に伴う支援等の「その他」が18.2%、怪煙警戒等の「緊急確認」が12.6%、風水害等の「自然災害」が11.6%となっています。

【119番受信状況】

○ 119番受信は22,140件、1日当たり61件受信！

区 分	受信件数	災 害 通 報			災 害 通 報 以 外			
		火 災	救急救助	その他	問合せ	間違い	いたずら	その他
件 数 (件)	22,140	122	17,615	288	1,842	1,750	288	235
構成比 (%)	100	0.6	79.6	1.3	8.3	7.9	1.3	1.0

- 1 受信件数のうち、災害通報は81.4%、災害通報以外のものは、18.6%となっています。（訓練通報、試験通報を除く）
- 2 受信件数のうち、携帯電話等からの通報9,284件で全体の41.9%となっています。